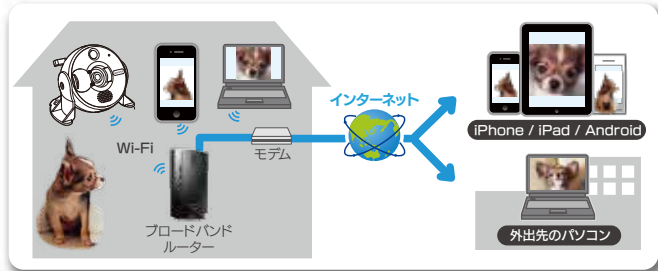


1 設置ガイド

はじめにお読みください

↓ご利用イメージ



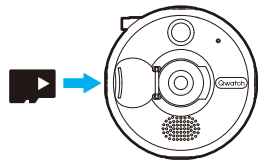
ネットワークカメラ
TS-WRLP

M-MANU201528-01

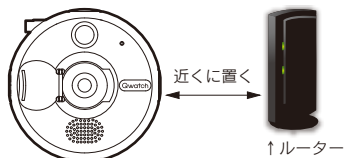
準備 1

準備する

1 添付のmicroSDカードを挿入する



2 本製品をルーターの近くに設置する



本製品の設定はルーターのそばでおこなってください

本製品の映像が確認でき、設定が完了した後に、本製品を使用したい場所(本製品と接続設定したルーターが通信できる範囲の屋内)に移動して設置し直してください。
本製品のスタンドの取り付けも、設定が完了した後におこなってください。

次に、右記「本製品をルーターに接続する」へお進みください。

準備 2

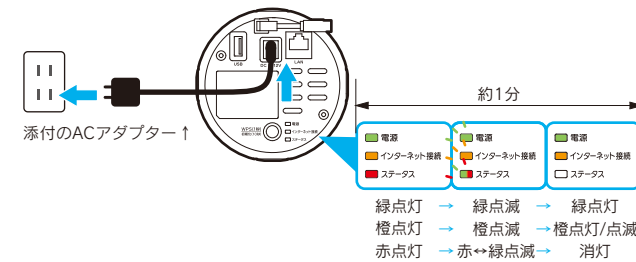
本製品をルーターに接続する

無線接続するルーターに

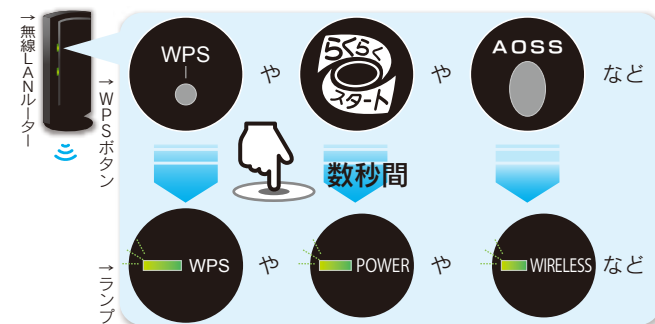
WPSボタン(WPS や 5GHz や AOSS 等)がある場合

※ 無線LANルーターの種類により、WPSボタンおよびランプの名前や動作が異なります。事前に、無線LANルーターの取扱説明書をご確認ください。

1 電源を入れ、電源ランプが緑点灯するまで待つ

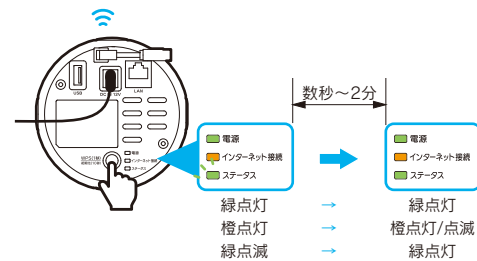


2 無線LANルーターのWPSボタンを、ランプが点滅するまで長押し



3 ① 本製品背面のWPSボタンをワンプッシュする

② ステータスランプが緑点滅→点灯になるまで待つ



ステータスランプが点灯にならない場合

5分待つてから、再度、上記手順2～3をお試しください。
それでもステータスランプが点灯にならない場合は、右記「無線接続するルーターにWPSボタンがない場合」をお試しください。

以上で設置は完了です。次に別紙「②スマートフォン/タブレット用ガイド」または「②パソコン用ガイド」へお進みください。

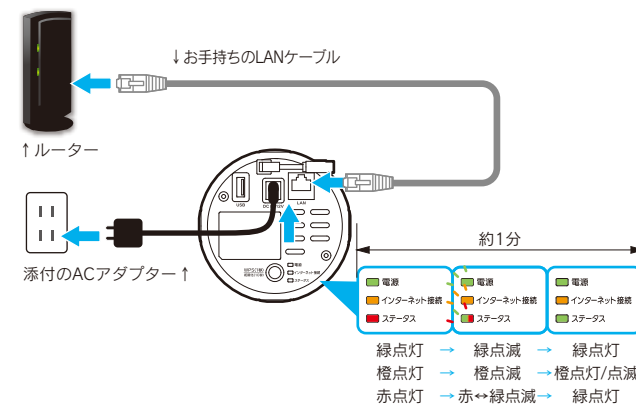
無線接続するルーターに

WPSボタン(WPS や 5GHz や AOSS 等)がない場合

左記の方法で接続できない場合や、手動で無線LANルーターに接続する場合は以下の手順で接続してください。

1 ① 本製品をルーターに有線LAN接続する

② 電源を入れ、電源ランプとステータスランプが緑点灯するまで待つ(約1分)



ステータスランプが点灯にならない場合

別のLANケーブルに差し替えてお試しください。

2 別紙「②スマートフォン/タブレット用ガイド」または「②パソコン用ガイド」の、「準備1」と「準備2」をおこなってください

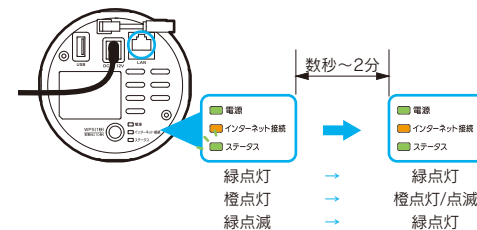
※ 無線設定はカメラの映像が表示できるようになった後、本製品の設定画面で設定をおこないます。

※ パソコンまたはスマートフォン/タブレットのいずれか1台で設定を完了してください。

3 別紙「②スマートフォン/タブレット用ガイド」または「②パソコン用ガイド」の、「手動で無線接続の設定する方法」をおこなってください

4 ① 本製品からLANケーブルを外す

② ステータスランプが緑点滅→点灯になるまで待つ



ステータスランプが点灯にならない場合

ご利用の無線LANルーターの暗号化方式をご確認ください。
無線LANルーターの暗号化方式が「WPA2-PSK(TKIP)」や「WPA-PSK(AES)」の場合は、無線LANルーター側の設定で「WPA2-PSK(AES)」 「WPA-PSK(TKIP)」 「WEP(64bit/128bit)」のいずれかに変更してから本手順をお試しください。

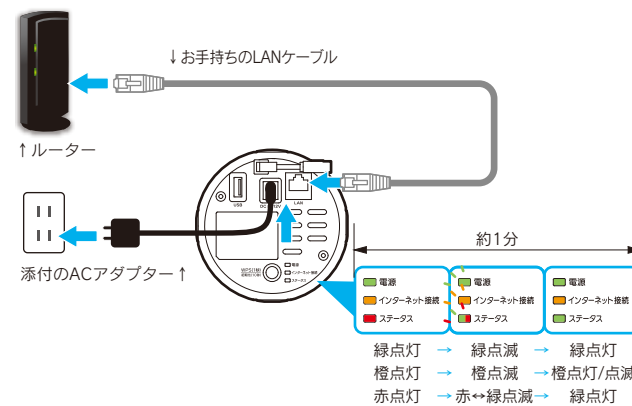
以上で設置、登録は完了です。本製品をご利用いただけます。

ルーターに

有線LAN接続する場合

1 ① 本製品をルーターに有線LAN接続する

② 電源を入れ、電源ランプとステータスランプが緑点灯するまで待つ(約1分)



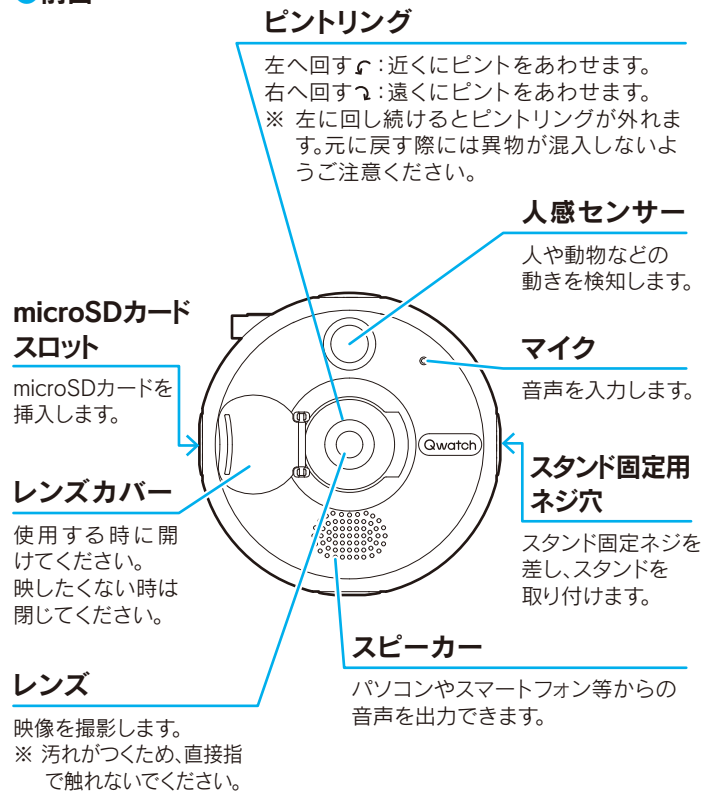
ステータスランプが点灯にならない場合

別のLANケーブルに差し替えてお試しください。

以上で設置は完了です。次に別紙「②スマートフォン/タブレット用ガイド」または「②パソコン用ガイド」へお進みください。

各部の名前と機能

●前面



●背面

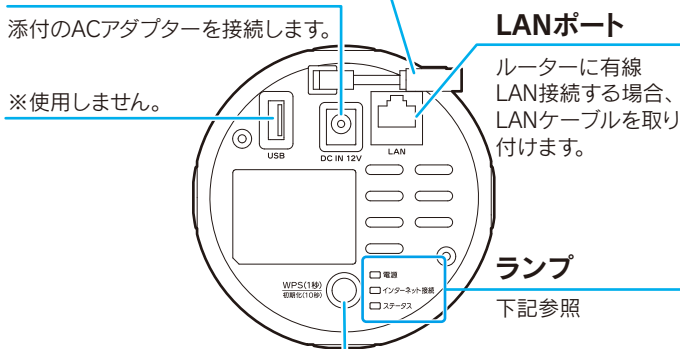
センサー

本製品周辺の気温と湿度を測ります。

DC IN

添付のACアダプターを接続します。

※使用しません。



WPS/初期化ボタン

1秒押し(ワンプッシュ): WPSでの設定モードになります。
10秒以上長押し: 本製品の設定を初期値に戻します。

ランプ	色	状態	
電源	緑	点灯	電源オン
		点滅	起動中
		消灯	電源オフ
インターネット接続	橙	点灯	インターネット接続中
		点滅	接続確認中/視聴中/データ転送中
		消灯	インターネットに接続できない状態
ステータス	緑	点灯	LAN接続中
		点滅	データ送受信中
		消灯	未接続状態

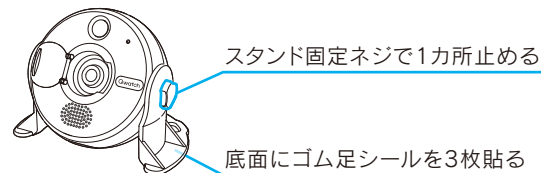
内容物について

□ にチェックをつけながら、ご確認ください。万一、不足品がある場合は、弊社サポートセンターへご連絡ください。

- | | |
|---|--|
| ☐ カメラ本体 | ☐ ACアダプター |
| ☐ 必ずお読みください | ☐ microSDカード(4GB) |
| ☒ ① 設置ガイド(本紙) | ☐ スタンド |
| ☐ ② スマートフォン/タブレット用ガイド | ☐ スタンド固定ネジ |
| ☐ ② パソコン用ガイド | ☐ ゴム足シール(3枚) |
| ☐ かんたん接続シート | |

設置方法

●スタンドの取り付け方



●壁や天井に固定する場合

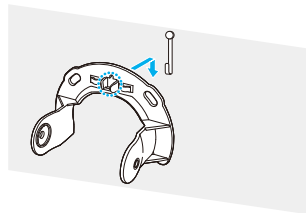
フックなどに引っかけたり、ネジを挿して固定することができます。

※ 石こうボードなど、中空の壁に取り付ける場合は、ご利用の壁面に合わせ適切な器具をご用意ください。

※ フックなどに引っかける場合は、人の通行するような場所には設置しないでください。

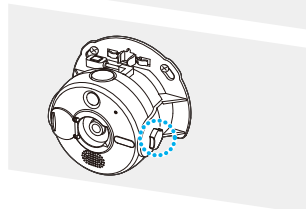
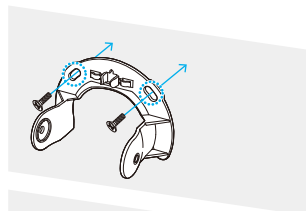
【フックに引っかける場合】

- ① スタンドをフックに引っかける
- ② 添付のスタンド固定ネジで、カメラ本体とスタンドを固定する



【ネジ止めする場合】

- ① ネジを2本用意する
- ② 壁にネジを差し込む
- ③ 添付のスタンド固定ネジで、カメラ本体とスタンドを固定する



天井に固定した場合は、設定画面でカメラ設置角度を変更してください

本製品の設定画面の[ビデオ・サウンド]→[映像]→[設定環境の設定]で[カメラ設置角度]を[180°]に変更してください。詳しくは弊社Webページより「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

<http://www.iodata.jp/p/154458>

使用上のご注意

- カメラを設置・ご利用いただく前に、被写体のプライバシー(音声含む)や肖像権などを十分にご考慮ください。
- 以下の機器は無線局と同じ周波数帯を使用します。近くでは使用しないでください。
 - ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器等
 - 工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)
 - 特定小電力無線局(免許を要しない無線局)上記の近くで本製品を使用すると、電波の干渉が発生する恐れがあります。そのため、通信ができなくなったり、速度が遅くなったりする場合があります。
- 携帯電話、PHS、テレビ、ラジオを、本製品の近くではできるだけ使用しないでください。携帯電話、PHS、テレビ、ラジオ等は、無線LANとは異なる電波の周波数帯を使用していますが、本製品を含む無線LAN製品が発する電磁波の影響によって、音声や映像にノイズが発生する場合があります。
- 間に鉄筋や金属およびコンクリートがあると通信できません。本製品で使用している電波は、通常の家屋で使用されている木材やガラス等は通過しますので、部屋の壁に木材やガラスがあっても通信できます。ただし、鉄筋や金属およびコンクリートなどが使用されている場合、電波は通過しません。部屋の壁にそれらが使用されている場合、通信することはできません。同様にフロア間でも、間に鉄筋や金属およびコンクリート等が使用されていると通信できません。
- 本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5秒以上待つから電源を入れてください。
- 本製品は防水仕様ではありません。屋内で使用してください。
- 通信環境や表示端末の性能により、設定したFPSの値がでない場合があります。コマ送りのように見える場合は解像度を下げてください。
- 外部のネットワークから本製品の映像を見る場合は、インターネット接続環境が必要です。
- 複数のルーターが存在している環境ではご利用頂けない場合があります。(パソコンの場合)
- QRコード機能で簡単に本製品の接続ができます。「かんたん接続シート」は大切に保管して下さい。
- セキュリティを向上するために、本製品のパスワードを変更してください。
- 録画について
 - ・事前に試し録画をして、正常に録画されることを確認してください。
 - ・本製品を使用中、万一これらの故障や不具合により録画されなかった場合の録画内容の補償については、ご容赦ください。
 - ・本製品の動作中に停電などが発生すると、録画された内容が消去されてしまう場合があります。
 - ・LAN DISKやmicroSDカード内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。
- microSDカードに画像、録画データを保存する場合は、ご使用のSDカードの耐久性に合わせた運用をおこなってください。
- お手入れについて
 - ・本製品についた汚れなどを落とす場合は、ACアダプターを抜いてから、柔らかい布で乾拭きしてください。
 - ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭く。
 - ・ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使わない。変質したり、塗装をいためたりすることがあります。
 - ・市販のクリーニングキットは使わない。

「画面で見るマニュアル」の開き方

「画面で見るマニュアル」では以下のような内容など、本製品の詳細な使い方を説明しています。弊社Webページよりご覧ください。

- ・ QwatchViewの使い方
- ・ イベントの設定方法
- ・ 設定画面のリファレンス
- ・ FAQ など

<http://www.iodata.jp/p/154458>



仕様

最新の対応情報は、弊社ホームページ(<http://www.iodata.jp/>)をご覧ください。(以下は、2016年4月現在の情報です)

対応機種	Windows/パソコン、Intel製CPU搭載のMac、Androidデバイス、iOSデバイス
対応OS (パソコン)	Windows 10(32/64ビット版)、Windows 8.1(32/64ビット版)、Windows 8(32/64ビット版)、Windows 7(32/64ビット版)、Mac OS X 10.9~10.11 ※ Mac OS の場合は、映像の再生に別途コーデックが必要となります。 ※ Windows RTは非対応
対応OS (スマホ/タブレット)	弊社Webページをご確認ください。 http://www.iodata.jp/product/lancam/lancam/ts-wrpl/
対応ブラウザ	Internet Explorer 11、Google Chrome 47、Safari 9(Mac OSのみ) ※ 音声出力、デジタルズーム機能、全画面表示は、Internet Explorerのみ対応となります。 ※ 録画機能は、Internet Explorer、Google Chromeのみ対応となります。 ※ Microsoft Edgeは非対応
対応LAN DISK	弊社Webページをご確認ください。 http://www.iodata.jp/pio/io/lancam/lancam.htm
カメラ	200万画素CMOSセンサー
搭載センサー	人感センサー、気温・湿度センサー、音センサー
対応フォーマット (動画：静止画)	動画 H.264/MJPEG：静止画 JPEG
対応解像度	1080p(1920×1080)、720p(1280×720)、400p(720×400)、200p(352×200)
フレームレート	30/25/20/15/5
通信周波数	2.4GHz帯
無線規格	IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b
無線伝送速度 (最大値)	IEEE802.11n:150Mbps、IEEE802.11g:54Mbps、IEEE802.11b:11Mbps ※ 表示の数値は、本製品と同等の構成を持った機器との通信をおこなったときの理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。
無線LAN セキュリティ	WEP(64/128ビット)、WPA-PSK(TKIP)、WPA2-PSK(AES)
有線規格	100BASE-TX / 10BASE-T
使用温度範囲	0~40℃
使用湿度範囲	20~80%(結露しないこと)
外形寸法	約97(W)×39(D)×98(H)mm(突起部、スタンド除く)
質量	約155g(本体のみ)

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【マニュアルアンケートはこちら】

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。

